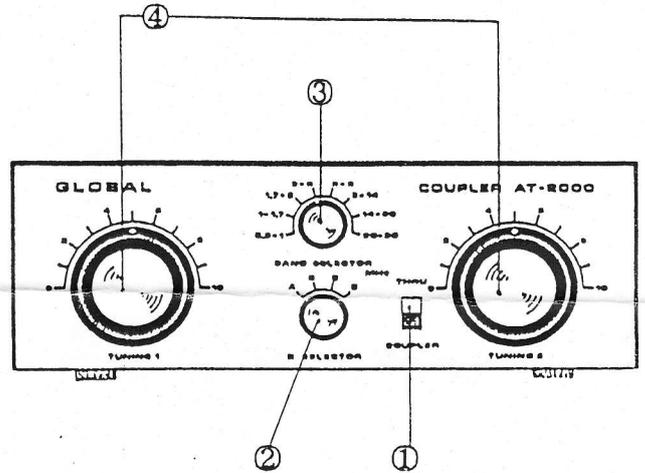


【AT-2000の操作】

☆ AT-2000は中波帯から短波帯（0.5～30MHz）の受信用アンテナカップラーとして使えます。

- ① スライドスイッチをカップラー側にセットします。
（スルーにするとカップラーを通さずに直接アンテナがラジオにつながります。）
- ② Qセクターつまみは、とりあえずAにセットしておきます。
- ③ ラジオをONにしてAT-2000のバンドセクターつまみを聞きたい周波数が含まれているバンドに合わせます。（使うアンテナによっては、パネルに印刷されている周波数と実際に最高感度になる周波数が少しずれる時があります。）
- ④ 本機のチューニングつまみの1と2を両手でつかみ交互に回して最高感度になるように合わせます。
もし最高感度にならずに0又は10になってしまう時はバンドセクターつまみをどちらかに一段切り換えて最高感度になるように再度チューニングつまみを交互に回して下さい。



☆ ④の操作をしても良い個所が見付からない時は、さらにバンドセクターを一段切り換えてチューニングつまみを合わせたり②のQセクターつまみをB～Dに切り換えて、同様の操作を繰り返して最良点に合わせれば完了です。
また、④の操作で良い個所があった場合でもQセクターをB～Dに切り換えることで更に良い状態になることもあります。

【リヤパネルの端子について】

- ⑤・・・通信型受信機との接続用M型接栓。
- ⑥・・・BCLラジオなどとの接続用端子。
（M型接栓のついて無い受信機用）
- ⑦・・・同軸ケーブル給電型アンテナの接続用M型接栓。
- ⑧・・・ロングワイヤーアンテナ及び接地アース用端子。

